保証書付

リンナイ

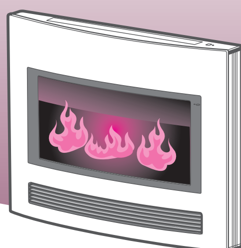
ガス暖炉（FF式）

家庭用

取扱説明書

品名
RHFE-750ETR

形式の呼び
RHFE-750ETR-1･2･2A
RHFE-750ETR(G)





もくじ

ご愛用の皆様へ

このたびは、ガス暖炉をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- ●幼いお子様にはさわらせないでください。
- ●この取扱説明書の裏表紙が保証書となっています。内容をよくご確認のうえ大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にてにて再購入してください。
- ●この機器は国内専用ですので、海外で使用しないでください。
- ●この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

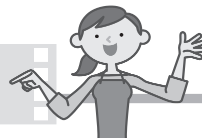
Rinnai®

機能と特長

このガス暖炉には、お部屋を快適にするために、次のような特長をそろえました。
機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

機能と特長 その1

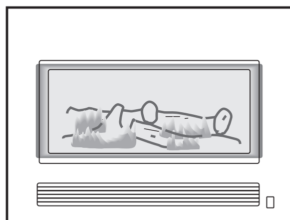
暖　房



視覚的な炎のあたたかさ

フロントパネル

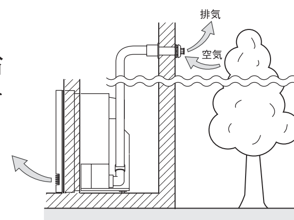
耐熱ガラスの奥に見える燃焼部から、燃えさかる炎の魅力と癒しの効果が楽しめます。



クリーン暖房

FF タイプ

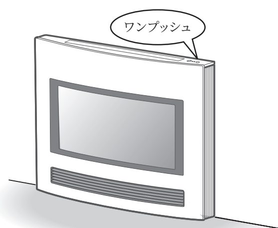
屋外より燃焼に必要な空気を取入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式（FF 式）ですから清潔・安心です。



簡単操作

ワンプッシュ点火

運転・停止はスイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。

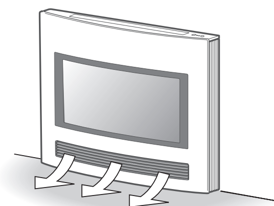


22 ページ

足もとから暖かい

温風下吹き出し

温風は、足もとから吹き出します。お部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。



比例制御で快適暖房

室温調節機能付

お部屋の温度をお好みの室温に設定しておくと、調節機能（ガス比例制御式）がガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。

23 ページ

暖めすぎをおさえ、快適暖房

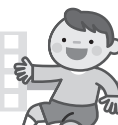
おさえめ運転機能付

おさえめ運転でお部屋の温度が設定室温を超えると自動的に燃焼を停止し、暖めすぎをおさえます。春先や秋口、気密性・断熱性の高い住宅でも暖めすぎのない快適な運転をします。

29 ページ

機能と特長 その2

便利な使いかた

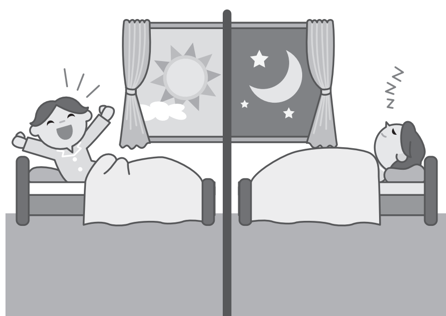


暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ

タイマー運転

タイマーにより 2 通りの運転開始時刻と終了時刻をそれぞれセットすることができます。リモコン操作でセットもらくらく !!

25 ページ



お子様のいたずらを防止

リモコンスイッチロック機能

リモコンスイッチの停止操作以外の操作ができなくなり、お子様のいたずらなどを防止することができます。

30 ページ

タイマー時間外で運転制御する

オーバーライド運転機能付

設定したタイマー運転をいったん無効にして、手動で暖房運転を開始 / 終了することができます。

28 ページ

炎のゆらぎ

フレーム運転機能付

7 段階の炎の大きさ（火力）を手動で設定することができます。

24 ページ

機能と特長 その3

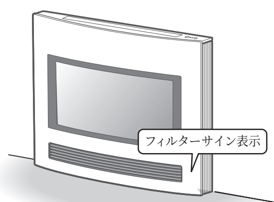
安全・お手入れ



エアフィルターのほこり詰まりをお知らせせする

フィルターサイン表示機能

エアフィルターにほこりが詰まると、フィルターサインが赤色に点滅して、エアフィルターのお掃除時期をお知らせします。



32 ページ

もしものために

安全装置

ご使用中、下記の安全装置が万一の事故を未然に防ぎます。

●立消え安全装置
●過熱防止装置
⋮
各種の安全装置付

41 ページ

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および機器への表示では機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な危険・警告・注意	必ず行う	一般的な禁止	火気禁止
触れるな	分解禁止	発火注意	電源プラグを抜け

設置時の注意

⚠警告

●機器の設置はお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所に依頼してください。


依頼

ご自分で設置工事をされ不備があると火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。

●ガス接続は専門業者に依頼してください。


依頼

（規定の金属可とう管、金属フレキシブルホース、金属管、機器接続ガス栓のいずれかが必要です。）

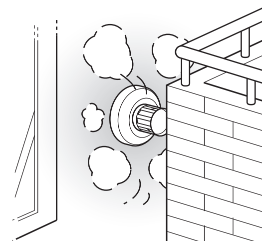
正しく接続しないと、ガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります。

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要です。機器の設置、移動、取外しの際には、必ずお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所へご相談ください。

●燃焼排ガスがよどまないか確認する。

給排気トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスの滞留しない空間が必要です。

燃焼排ガスが障害物にあたって給気側に流入しますと、燃焼異常音が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。

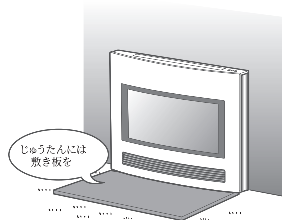



禁止

設置時の注意

⚠注意

●毛足の長いじゅうたんの上で使用する場合は、機器の前面に大きく安定の良い丈夫な板などを敷いてください。




確認

●電気カーペットや温水マットの上に設置しない。

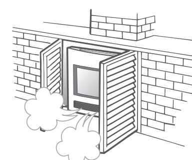
機器の重みで電気カーペットや温水マットが故障する原因になります。

また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。


禁止

●温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取付けない。

温度調節が正しく行われず火災の原因になります。




禁止

使用時の注意

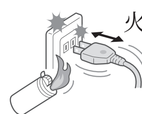
⚠危険

ガス漏れに気づいたとき

ガス漏れに気づいたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

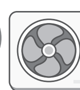
火をつけない。プラグの抜き差しをしない。


火気禁止



電気機器（換気扇など）のスイッチの「入・切」をしない


禁止





①すぐに使用をやめ、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。 ➡ ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 ➡ ③お買い上げの販売店、またはガス事業者（供給業者）に連絡してください。

ガス栓を閉じる


必ず行う






必ず行う

ガス事業者





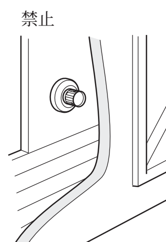
安全に正しくお使いいただくために

使用時の注意

⚠危険

給・排気筒の点検	●給・排気筒が正しく接続されているか、また給排気トップ先端部がふさがれていないか確認する。 外れたり、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります。
排気について	●室内排気厳禁 異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。


確認




禁止

⚠警告

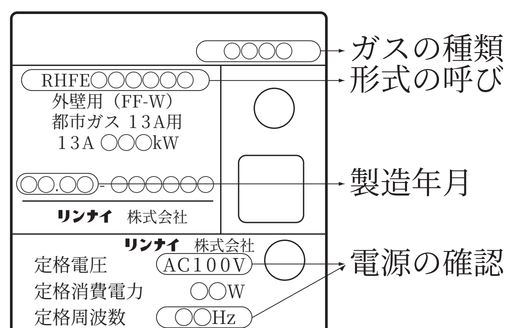
使用ガス・電源について

●機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）、および電源（AC100V・50Hz、AC100V・60Hz）以外では使用できません。

表示以外で使用しますと、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発点火および機器の故障の原因になります。

この機器の銘板は、本体右側面の下部に表示してあります。

銘板には製造年月も表示してあります。サービスを依頼されるときには忘れずに連絡してください。



銘　板
（例、13A 用）

※転居されたときにも、ガス種（ガスグループ）、および電源が一致していることを、必ず確認してください。

※わからない場合お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）に連絡してください。

⚠警告

給排気筒の点検

●給排気筒（管・ホース）をふさいだり、位置をずらして給排気管（管・ホース）が外れないようにしてください。


確認

運転中に排ガスが室内に漏れると、一酸化炭素中毒の原因になります。

火災予防 爆発予防

●機器の周辺や上、排気口、吹き出し口前方でスプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを使用したり、放置しない。


禁止

熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

●機器や給排気口の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなどの引火のおそれのあるものを使用したりしない。

引火、爆発の原因になります。



●給排気トップの近くには危険物（ガソリン、シンナー、灯油、ガスボンベなどの引火物）を置いたり使用したりしない。

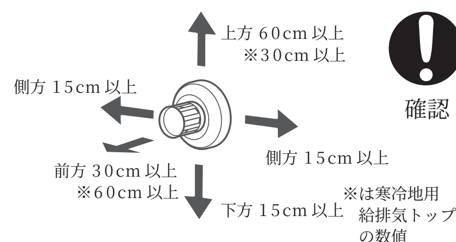
爆発、および引火して火災の原因になります。




禁止

●給排気トップ周辺の障害物（壁面など）とは、常に右図以上の距離を確保する。

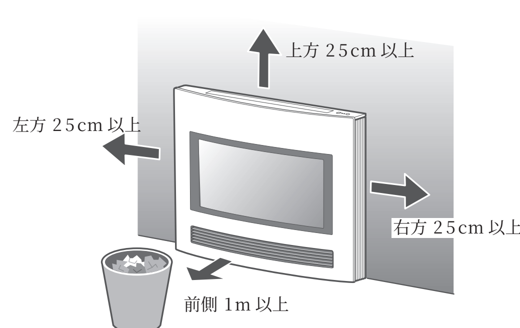
防火上必要な寸法です。




確認

●機器周辺は常に右図の離隔距離を確保し、燃えやすい物などを置かない。

機器の上や周囲に燃えやすい物を置くと、火災の原因になります。




発火注意

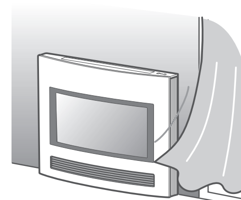
使用時の注意

⚠警告

火災予防 爆発予防

●機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を機器に近づけない。

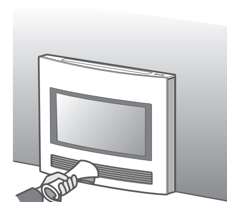
火災の原因となります。



発火注意

●温風吹出し口や空気吸込み口に、紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。

火災、および温風温度が高くなり床面の変色、ひび割れの原因になります。



禁止

●運転したまま就寝や外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因になります。必ずガス栓を閉じてください。



ガス栓を閉じる

低温やけど予防

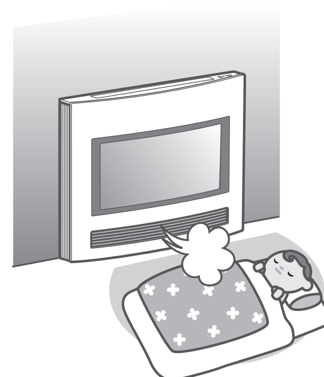
●温風の直接当たる場所で就寝しない。

低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。

（特に乳幼児、お子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方。疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）

●温風をじかに長時間体に当てない。

体調悪化や健康障害の原因になります。

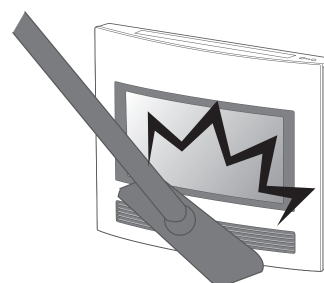


禁止

フロントパネルについて

●フロントパネルに衝撃を加えない。

フロントパネルのガラスにひびが入るもしくは割れる可能性があります。



禁止

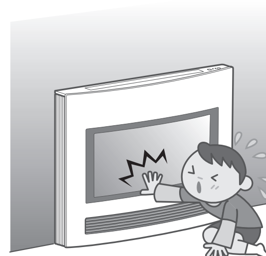
⚠注意

やけど・ケガ予防

●フロントパネル、温風吹出し口にふれない。
ルーバーの風向変更はしない。

フロントパネル、温風吹出し口・及びその周辺は高温になっていますのでやけどの原因になります。

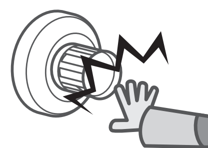
※ファイヤースクリーン（別売品）をご利用ください。





●給排気トップにふれないこと。（使用中高温）

やけどやケガをする原因になります。





●機器の上に乗ったり物を乗せない。

けがややけど、機器変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。





●点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアーフィルター部のすき間に指を入れないでください。

ケガの原因になります。



●小さなお子様が、いたずらしないように注意してください。

思わぬ事故につながるおそれがあります。



●温風吹出し口内部は熱交換器があり、使用中や使用直後は高温です。
吸込み口内部はファンが回っています。指や鉛筆など入れない。

やけどやケガの原因になります。

※特に小さなお子様のいるご家庭などご注意ください。



使用時の注意

⚠注意

感電・火災予防

●電源コードを持って引き抜かない。



電源コードを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く。

電源コードを引っ張ると電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む。



差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。また、いたんだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。感電・発熱による火災の原因となります。

●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外で使わない。



たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

●電源プラグは、ぬれた手で触らない。



感電やけがをすることがあります。

●電源プラグを抜いて停止しない。



電源プラグを抜いて運転を停止しますと機器の過熱の原因になります。

●エアフィルターを外して運転しない。



機器内部へのほこり詰まりによる故障の原因となります。

●電源プラグにほこりを付着させない。（清掃する。）



電源プラグのほこりなどは、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因となります。

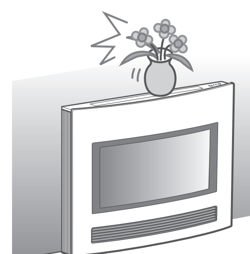
●電源コードは、破損したり加工したりしない。
電源コードを切断して延長しない。
いたんだ電源コードは使用しない。
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内とする。



感電や火災などの原因となります。

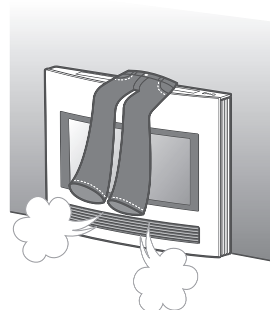
●機器・リモコンは浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所に設置しない。また機器の上に花瓶や金魚ばちなどを置かない。

水がかかると、漏電、感電や火災の原因になります。





⚠注意

感電・火災予防	●アース必要 この機器はアースが必要です。正しくアースされているか確認してください。またアース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線には接続しないでください。万一、機器が故障した場合、感電の原因になります  確認
	●給排気トップにホースなどで水をかけない。 機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。   禁止
暖房以外の使用禁止	●衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない。また衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしない。 過熱や火災の原因になります。   禁止
	●乾燥室・温室・動植物の飼育室など特殊な場所への設置はしない。 植物が枯れたり、動物が死亡する場合があります。   禁止
温風吹出し口の手入れ	●１カ月に１回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。 温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペット）などが変色することがあります。   掃除する

異常時の注意

⚠警告

●点火しない場合、ご使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに使用を中止して、ガス栓を閉めてください。


必ず行う

異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」（36 ページ）を参照してください。それでもおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。

《地震、火災など緊急の場合》

地震、火災など緊急の場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。

●ご自分での機器の分解・修理・移動や再設置はしないでください。


分解、修理禁止

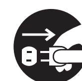
修理･改造には高度な専門知識が必要です。お客様ご自身で、工具を使用しての分解や修理･改造は、絶対に行わないでください。

おもわぬ事故や故障の原因になります。

気をつけていただきたいこと

雷のときには

●雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。


プラグを抜く

雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。（使用していなくても電源プラグを差し込んだままですと損傷することがあります。）

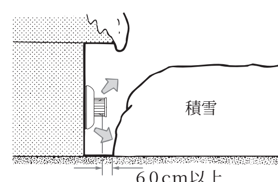
使用中に電源プラグを抜きますと機器上部が熱くなったり故障の原因になる場合がありますので、雷が近づく前に運転を停止し、対流ファンが止まってから抜いてください。



積雪に注意

●給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。

積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因になります。




確認



気をつけていただきたいこと

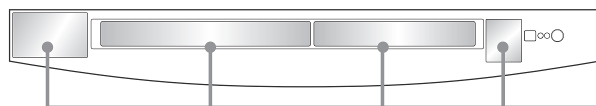
落下物に注意	●棚の下など落下物の危険のある所では使用しないでください。 機器に落ちますと、機器が破損することがあります。 禁止
特殊な場所では使用しない	●美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。 シリコンを配合した枝毛用コート、ヘアートリートメント化粧品（枝毛用）は、点火ミスや途中消火など故障の原因となります。 禁止
設置場所	●強い風の吹き込むところでは使用しないでください。 炎が風で消えることがあります。 禁止 ●ドアの近くに設置しないでください。 やけどなどのおそれがあり危険です。 禁止 ●排ガスが室内に入りやすい場所には設置しないでください。 室内の空気がよごれるおそれがあります。 禁止

各部の名称とはたらき

外観

ガス暖炉の各部の名称とはたらきをご紹介します。

トップパネル上面視



注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。

トップパネル

トップパネルルーバー
停電など非常停止した場合に自動的に開き、熱を逃がします。

受光ランプ
通常、リモコン操作を入力した時に緑色に光ります。
点滅（赤）…エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするランプです。（フィルターサイン）
点灯（赤）…障害物などにより温風の吹き出しが妨害されている場合。

エアフィルター
空気中のほこりが機器内へ入るのを防ぎます。
（エアフィルターは左右両側にあります。）

室温サーミスター
室温を検知します。

フロントパネル（曲面ガラス仕様）

フロントパネル（ステンレス仕様）

温風吹出し口
温風の出口です。

リモコン受光部
リモコンの操作信号を受光する部分です。リモコンの送信部は、本体受光部に向けて操作してください。

操作・表示部

故障表示部
異常時に安全装置の作動内容を表示します。

タイマーランプ
タイマーセット時に緑色に点灯します。27 ページ

運転ランプ
点灯（赤）…運転中および燃焼中です。
点灯（緑）…待機状態、リモコンで燃焼運転を停止した状態です。
点滅（緑）…機器本体の異常です。
34 ページ

電源スイッチ
本体の電源を入/切するためのスイッチです。タイマー運転の取り消しもできます。22 ページ

ガス接続口
ガスの取入口です。

アース線

銘　板
ガス・電源の種類が表示されています。

排気筒

給気筒

排気筒外れ検知リード線

電源コード・プラグ

燃焼部

パイロットバーナー

擬　木

フレームロッド

バーナー

各部の名称とはたらき

リモコン（操作部・表示部）

リモコン操作部

送信部
リモコンの操作信号を発信します。本体のリモコン受光部に向けて操作します。

運転入/切スイッチ
暖房の運転/停止に使用します。22 ページ

フレームスイッチ
フレーム運転をセットまたは解除するスイッチです。
24 ページ

おさえめスイッチ
おさえめ運転をセットまたは解除するスイッチです。
29 ページ

ロックスイッチ
リモコンスイッチのロックまたはロック解除をするスイッチです。30 ページ

タイマー1スイッチ
タイマー1運転をセットまたは解除するスイッチです。
27 ページ

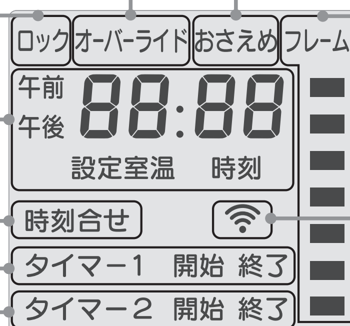
タイマー2スイッチ
タイマー2運転をセットまたは解除するスイッチです。
27 ページ

オーバーライドスイッチ
オーバーライド運転をセットまたは解除するスイッチです。
29 ページ

時刻合せスイッチ
現在時刻およびタイマー時刻を合せるときに使用します。
21、25、26 ページ

設定室温/火力/時刻調整スイッチ
設定室温、火力、現在時刻およびタイマー時刻を調節するスイッチです。
21、23～26 ページ

リモコン表示部



ロック表示

リモコンスイッチをロック中に表示されます。30 ページ

オーバーライド表示

オーバーライド運転のセット時および解除時に約10秒間表示されます。29 ページ

おさえめ表示

おさえめ運転中に表示されます。29 ページ

設定室温・時計表示

設定室温、現在時刻、およびタイマー時刻が表示されます。21、23～25、29 ページ

フレーム表示

フレーム運転中に表示されます。炎の大きさを7段階に調節することができ、■ が多いほど炎が大きくなります。24 ページ

時刻合せ表示

現在時刻の設定時に表示されます。21 ページ

タイマー1表示・タイマー2表示

タイマーセット中にそれぞれ表示されます。
タイマーセット時は、開始時刻および終了時刻がそれぞれ約3秒間表示されます。27 ページ

発信表示

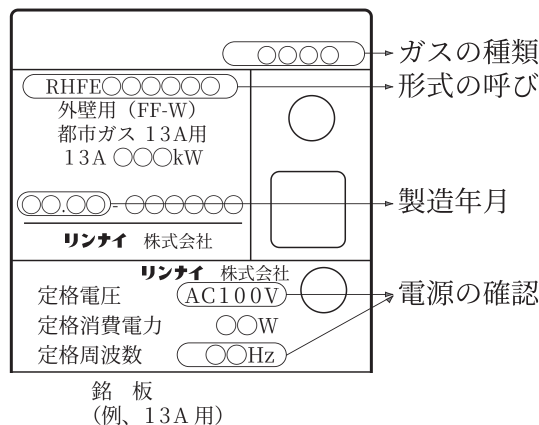
リモコンの操作信号を本体のリモコン受光部に送信中に表示されます。

初めてお使いになるときは

⚠警告


確認

●機器銘板に表示してあるガス(ガスグループ)と使用ガスが合っているか確認してください。
●電源電圧がAC100V、電源周波数が50Hz又は60Hzであることを確認してください。



銘 板
(例、13A用)

1 ガス種・電源・製造年月の確認

● ガス種・電源(定格)電圧・電源(定格)周波数・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。

2 電源コードおよび電源プラグの確認

⚠注意


確認

●電源コードの引き回しが放熱(排気筒の放熱など)を受けない所にあるか確認してください。

● 電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

3 お部屋のガス栓を全開にします。

暖房シーズン前に注意していただきたいこと

1 給・排気筒接続の確認

⚠危険


確認

●この暖房機をお使いになるシーズンの前には、給・排気筒が抜けたり、折れ曲がったりしていないか必ず確認してください。

2 機器本体と給排気トップ周辺の確認

⚠警告


確認

●機器本体・給排気トップの周辺にスプレー缶、ガソリン、ベンジンなど引火物や可燃物が置かれていないか確認してください。

お願い

給・排気筒の異常が見つかりましたら、ご使用にならないで、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

リモコン操作について

●この機器は本体での操作のほかに、リモコンでのみ操作できる機能があります。
●リモコンは送信部を機器本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
●リモコン操作を完了すると、本体フロントパネル右下の受光ランプが緑色に光り、「ピ！」とブザー音が鳴ります。受光ランプが光らなかったり、ブザー音が鳴らない場合は、受信していませんので、再操作してください。
●リモコンは前回設定した時刻や設定室温などを記憶しています。
●リモコンを使用しない場合は、リモコンホルダーに正しく取り付けてください。
●リモコンの電池は、単４乾電池です。
●リモコンは紛失しないよう十分注意してください。万一、リモコンを紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

電池の交換

●リモコンの表示が見えなくなった場合は、リモコンの電池を交換してください。リモコンの電池を交換すると、リモコンの設定は初期状態に戻ります。機器本体の記憶と異なる場合があるので再設定してください。

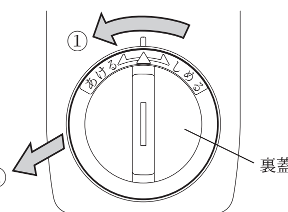
⚠注意



●アルカリ電池とマンガン電池など異種の電池や新しい電池と古い電池を併用しないでください。
●リモコンを破棄する際は、乾電池を抜いてください。入れたまま破棄すると、火災の原因となります。

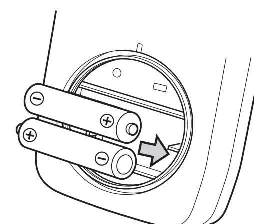
1 裏蓋を取り外す。

①裏蓋を手で「あける」の方向へゆっくり回す。（裏蓋は１回転ほど回すと外れます）
②裏蓋を取り外す。



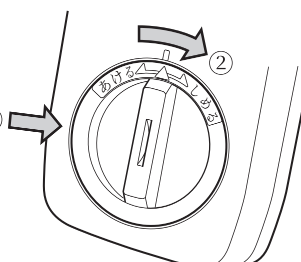
2 乾電池を入れる。

電池（単４乾電池２本）を入れる。
● リモコン本体に表示してある⊕ ⊖ の方向に合わせて正しく入れてください。



3 裏蓋を取り付ける。

①電池がしっかりセットされていることを確認し、裏蓋をかぶせる。（裏蓋の▲とリモコン本体の■を合わせた位置から閉めてください。）
②裏蓋を手で「しめる」の方向へゆっくり回す。（裏蓋は１回転させると▲と■の位置が合ったところで止まります。）



お使いになる前の準備

リモコン操作について

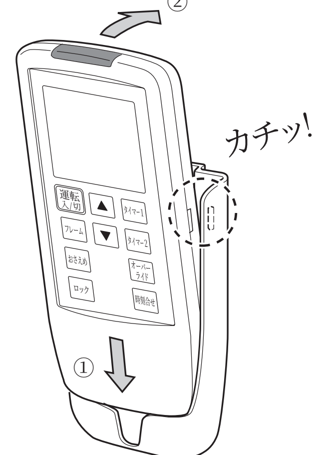
リモコンホルダーの使い方

1 リモコンを取り付ける。

①リモコン下部をホルダーに入れる。

②リモコンの下部がホルダーに入ったら、上部を押す。

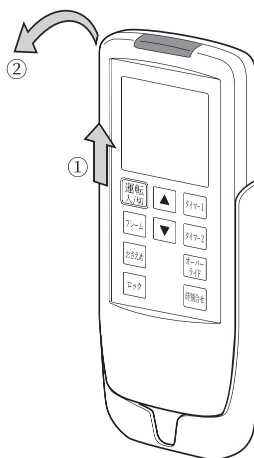
●「カチッ」と音がしたら、リモコンは左右のツメで固定されます。



2 リモコンを取り外す。

①リモコンを上部にいっぱい持ち上げる。

②手前に引き出す。



時刻を合せる

●時刻を合せなくても通常の運転には支障ありませんが、タイマー機能が正しく使えません。
●リモコン表示部を時計としてお使いになるときや、タイマー機能を使うときは、次の手順で時刻を合せます。

1 時刻合せ を押す。

- 表示部に「時刻合せ」が表示されます。
- はじめて時刻合せをするときは、表示部に「午前 12：00」が表示されます。2 回目以降設定する場合は、記憶している時刻が表示されます。



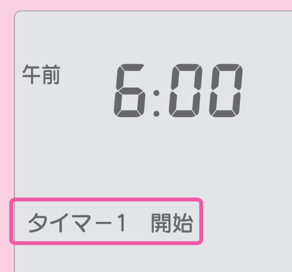
2 ▲ または ▼ を押し、現在時刻を設定する。

- ▲、▼ を 1 回押すと時刻が 1 分ずつ変わります。
- ▲、▼ を押し続けると時刻が連続して変わり、「00」分になると時の桁が 1 時間ずつ変わります。



3 時刻合せ を押す。

- 時刻の設定が終わり、「タイマー 1 開始」時刻の設定が始まります。
- 引き続き、タイマー時刻を合せる場合は、25 ページ「タイマー時刻の合せかた」手順に従って設定してください。



4 時刻合せ を 4 回続けて押す。

- リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 画面に （送信マーク）が表示され、時刻の設定内容が本体に送信されます。



補　足
- 約 1 分 30 秒以上、次のスイッチを押さないでいると、セットできなくなります。

運転のしかた

1 本体トップパネル右側の「電源スイッチ」を押す。

- 運転ランプが赤色に点灯し、約 20 秒後にスパーク音がします。
- バーナーに点火してから約 3 分後に温風がでます。
- リモコンで操作しない場合は、22℃設定で運転します。

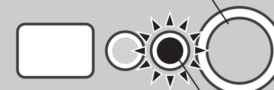


お願い

●初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1 回の操作で点火しないことがあります。
●スパーク音がして、約 15 秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときには、いったん停止させ、再度運転操作を行ってください。

2 リモコンの 運転入/切 を押して運転を入 / 切する。

- リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され設定内容が送信されます。
- 本体の「電源スイッチ」が入っていないとリモコン操作はできません。
- リモコンの 運転入/切 で運転を停止した場合は、本体は待機状態になります。（運転ランプは緑色点灯します。）



補　足

- リモコンで操作した場合は、リモコンで設定された運転を行います。
- 運転開始から約 90 秒間、機器は初期運転を行います。リモコンで設定された運転は、初期運転終了後開始します。
- 約 90 秒間の初期運転中、機器はリモコン信号を受信しますが、リモコンで設定された運転は行いません。初期運転中に機器がリモコンから受信した運転は、初期運転終了後開始します。
- リモコンのスイッチを約 5 秒以上押さないでいると現在時刻の表示に戻ります。

停止のしかた

1 本体トップパネル右側の「電源スイッチ」を押す、または運転中にリモコンの 運転入/切 を押す。

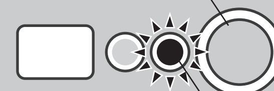


電源スイッチを押した場合

- 運転ランプが消えます。

リモコンの  を押した場合

- リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され送信されます。
- 運転ランプが緑色に点灯し本体は待機状態になります。



- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。（機器内の温度が低くなるまで冷やすためです。）
  この間は、電源プラグを抜かないでください。

⚠注意

禁止

●機器の運転中は、お部屋のガス栓の操作による停止や、電源プラグの引き抜きによる停止を行わないでください。故障の原因になります。

室温調節のしかた

1 運転中に ▲ または ▼ を押す。



- 表示部を見ながら ▲ 、▼ を押し、ご希望の室温にセットしてください。
- リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され、設定内容が送信されます。
- 初めてお使いになるときは、22℃に設定されています。

補　足

- 設定室温は「L」（約 10℃）、「16」～「26」および「H」（連続して強燃焼）の範囲でお好みの温度に設定できます。
- リモコンのスイッチを約 5 秒以上押さないでいると現在時刻の表示に戻ります。

お願い

お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、おさえめ運転を選択してください。

29 ページ

フレーム機能を使う（炎レベルの調整）

●フレーム機能選択中は室温調整できません。

1 運転中に フレーム を押す。

- 表示部に「フレーム■」が表示されます。
- リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に (送信マーク) が表示され、設定内容が送信されます。



2 ▲ または ▼ を押し、炎の大きさを設定する。

- ▲ 、▼ を押すと■が 1 つずつ変わります。
- リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に (送信マーク) が表示され、設定内容が送信されます。
- 炎の大きさは 7 段階に調節することができ、■が多いほど炎が大きくなります。



炎	■（目盛り）	手前バーナー	後バーナー
最大	7 段階	炎×5	炎×5
↑	6 段階	炎×4	炎×4
	5 段階	炎×3	炎×3
	4 段階	炎×2	炎×2
	3 段階	炎×3	消火
↓	2 段階	炎×2	消火
最小	1 段階	炎×1	消火

補　足

- フレーム運転を解除する場合は、フレーム を再度押してください。

タイマー機能を使う

お好きな時間に合せて自動的に暖房運転を開始 / 終了する機能です。

タイマー時刻の合せかた

●タイマー時刻は 2 つまで設定することができます。

お願い

タイマー時刻を設定する前に、現在時刻を合せてください。 21 ページ

1 時刻合せ を 2 回押す。

● 表示部に「タイマー 1 開始」時刻が表示されます。
● 2 回目以降設定する場合は、記憶している時刻が表示されます。

午前 6:00
タイマー1 開始

2 ▲ または ▼ を押し、「タイマー 1 開始」時刻を設定する。

● ▲ 、▼ を 1 回押すとタイマー時刻が 5 分ずつ変わります。
● ▲ 、▼ を押し続けるとタイマー時刻が連続して変わり、「00」分になると時の桁が 1 時間ずつ変わります。

午前 6:05
タイマー1 開始

3 時刻合せ を押す。

●「タイマー 1 開始」時刻の設定が終わり、「タイマー 1 終了」時刻の設定になります。
● 手順 2 と同じ操作で「タイマー 1 終了」時刻を設定します。

午前 9:00
タイマー1 終了

4 時刻合せ を押す。

●「タイマー 1 終了」時刻の設定が終わり、「タイマー 2 開始」時刻の設定になります。

午後 6:00
タイマー2 開始

タイマー機能を使う

5 手順②〜③を繰り返し、「タイマー 2 開始」時刻⇒「タイマー 2 終了」時刻の順に設定する。

6 時刻合せ を押す。



- リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され、タイマー時刻の設定内容が本体に送信されます。
- 「タイマー 2」を設定しない場合は、「タイマー 1 終了」時刻を設定した後、時刻合せ を 3 回押してください。

補　足
- 約 1 分 30 秒以上、次のスイッチを押さないでいると、現在時刻の表示にもどり、セットできなくなります。

タイマー運転のしかた

●設定したタイマー時刻に暖房運転を開始 / 終了することができます。

お願い

タイマー運転をする場合は、「設定室温」を確認してください。23 ページ
機器の前方に物がないことを確かめてください。7 ページ

1 運転入/切 を押す。

- 本体が待機状態中にリモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され、送信されます。
- 暖房運転中にタイマー運転をする場合は、手順③へ進んでください。
- フレーム機能選択中は、タイマー運転できません。フレーム運転を解除してください。24 ページ

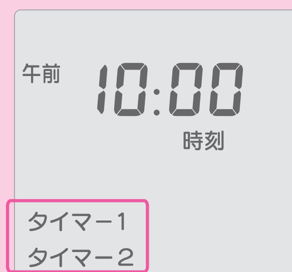
2 「設定室温」を確認する。



- 必要に応じて ▲ 、▼ で設定室温を調節してください。
- リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され、設定内容が本体に送信されます。

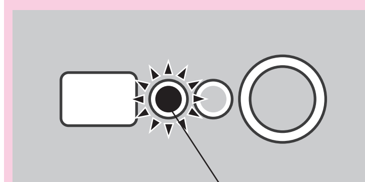
3 タイマー1 または タイマー2 を押す。

● リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
● 画面に が表示され、設定内容が本体に送信されます。
●「タイマー 1 開始」時刻⇒「タイマー 1 終了」時刻⇒「タイマー 2 開始」時刻⇒「タイマー 2 終了」時刻の順で設定したタイマー時刻が、それぞれ約 3 秒間表示されます。（どちらか 1 つのタイマーだけの表示の場合は、そのタイマーのみ開始、終了時刻を表示します。）
● タイマー運転は 2 つ同時にセットすることもできます。



● タイマー運転待機中は、本体のタイマーランプ（緑）が点灯します。

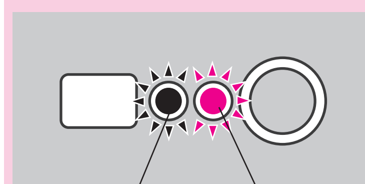
本体表示部



タイマーランプ（緑）

● セット時刻の 1 時間前にお部屋の室温を検知し、自動的に運転を開始する場合があります。
● タイマー暖房運転中は、本体のタイマーランプ（緑）、運転ランプ（赤）が点灯します。

本体表示部



タイマーランプ（緑）
運転ランプ（赤）



● タイマー運転を解除する場合は、タイマー1 、タイマー2 、または 運転入/切 を再度押してください。

タイマー機能を使う

オーバーライド運転のしかた（タイマーの一時停止）

●設定したタイマー運転をいったん無効にして、手動で暖房運転を開始 / 終了することができます。
●オーバーライド運転は解除されるまで継続します。



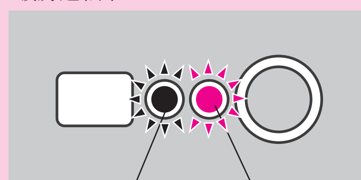
1 タイマー運転を設定中に オーバーライド を押す。

- リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され、送信されます。
- 「オーバーライド」が約 10 秒間表示され（その後消えます)、オーバーライド運転が始まります。

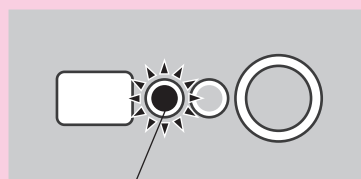


本体表示部

暖房運転中



暖房運転停止中



補　足
- オーバーライド運転を解除する場合は、オーバーライドを再度押してください。

おさえめ運転を使う

●お部屋の温度が設定室温を超えると燃焼を停止し、お部屋の温度が下がると自動で点火する機能です。

1 運転中に おさえめ を押す。

- リモコンの送信部を本体のリモコン部に向けて操作してください。
- 画面に が表示され、送信されます。
- 表示部に「設定室温」と「おさえめ」が表示されます。
- 初めてお使いになるときは、22℃に設定されています。



補　足
- おさえめ運転中は、パイロットバーナーに火がついたままになります。
- おさえめ運転中は、ファンが回転しつづけます。
- おさえめ運転中に自動消火した場合に、室温の下がり方がゆるやかなときは、現在室温が設定室温より少し高い状態（現在室温が設定室温より約 1℃～ 2℃高いとき）であっても、室内の温度を正しく検知するために点火しすぐに消火することがあります。
- おさえめ運転による燃焼待機中は、運転ランプは赤色に点灯しつづけます。

ロック機能を使う

●誤って作動しないよう、リモコンのスイッチ操作を制限する機能です。

1 ロック を押す。



- 表示部に「ロック」が表示されます。
- 暖房運転中にロック機能をセットした場合は、運転入/切 の「切」操作以外は操作できません。
- 待機中にロック機能をセットした場合は、すべてのリモコンスイッチ操作ができません。

2 ロック機能セット中に ロック を長押し(約 3 秒)する。

- 表示部の「ロック」が消え、ロックが解除されます。


補　足

- リモコンから電池を抜いたり、電池が切れたときは、ロックは解除されます。

お手入れのしかた

●安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

●機器が冷えているときに、行ってください。

⚠危険


確認

●給・排気筒の接続部が外れていないか確認してください。

⚠警告


分解禁止

●エアフィルター以外の部品は絶対に分解しないでください。

⚠注意


確認

●給排気トップにカバーなどがしてあったり、近くに可燃物など置いていないか確認してください。
●ガス管、電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。

器体のお手入れ

●やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。
●フロントパネルのガラスが内側から汚れた場合は、サービス員による掃除が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

お願い

●ベンジン、シンナーなど揮発性の物は絶対にご使用にならないでください。
塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。もしはがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

お手入れのしかた

温風吹出し口のお手入れ

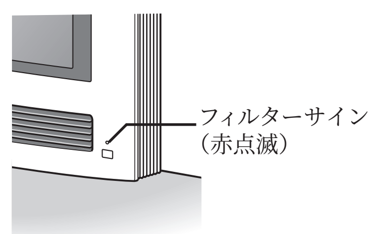
●１カ月に１回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が冷えてから行ってください。
●温風吹出し口のルーバーを、強く押したり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向がかわり、床（カーペットなど）が変色することがあります。
●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
やわらかい布で、拭き取ってください。

お願い

掃除・お手入れは、ケガを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

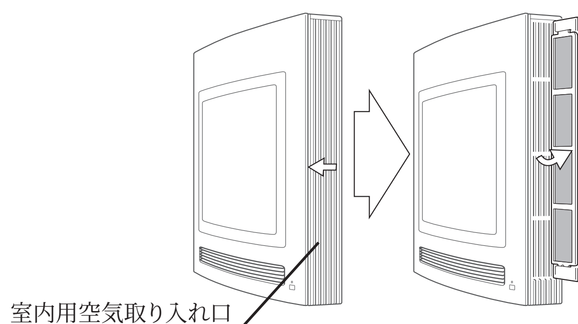
エアフィルターのお手入れ

●エアフィルターにほこりやゴミがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、本体が冷えてからすみやかに掃除してください。
●フィルターサインが点滅していなくても、１週間に１回程度掃除されると快適にお使いいただけます。



1 室内用空気取り入れ口の中央部を押す。

● エアフィルターが開きます。（左右両側にあります。）



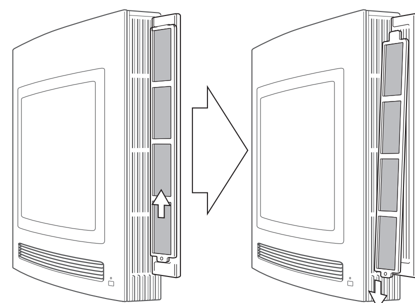
2 エアフィルターを取り外す。

● 右図のようにエアフィルターを持ち上げて、下側のツメを外してから上側のツメを外します。

⚠注意

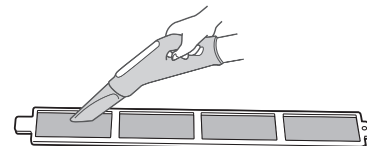


●エアフィルターを外したまま運転すると故障の原因になります。



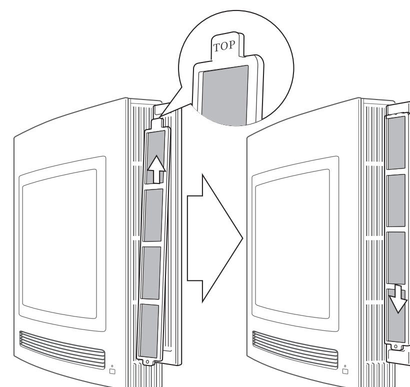
3 エアフィルターを掃除する。

● 表・裏のほこりを電気掃除機やはたきでよく掃除してください。



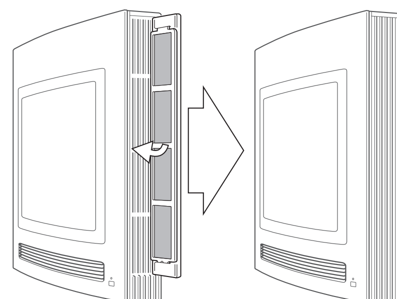
4 エアフィルターを取り付ける。

● エアフィルターの「TOP」を上にして、上側のツメを差し込んでから、下側のツメを差し込んでください。



5 室内用空気取り入れ口を閉じる。

● カチッと音がするまで閉じてください。



補　足

● フィルターサインが点滅したままご使用を続けますと、センサーが異常と判断し、自動的に運転を停止することがあります。
● 停止すると故障表示部に「14」を表示し、運転ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。このようなときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。

安全装置が作動したときの処置

●万一のとき、以下の安全装置が働きます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示、運転ランプ、受光ランプの点滅でお知らせします。

安全装置作動時の表示（故障表示、運転ランプ、受光ランプ）	安全装置	働き
点滅：「53」、運転ランプ点滅（緑色）	スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動しガスを止め運転を停止させます。
点滅：「12」、運転ランプ点滅（緑色）	立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、ガスを止め生ガスの放出を防止します。
点滅：「11」、運転ランプ点滅（緑色）	立消え安全装置	点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め生ガスの放出を防止します。
点滅：「14」、運転ランプ点滅（緑色） ※受光ランプ（フィルターサイン）点滅	過熱防止装置（温度サーミスタ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
	過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
	排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、ガスを止め運転を停止させます。
消灯	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切りガスを止め運転を停止させます。
消灯（停電）	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。
点滅：「00」、運転ランプ点滅（緑色）（再通電）0.2 秒以上の停電	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。
点滅：「99」、運転ランプ点滅（緑色）	給排気筒閉塞検知装置	給排気が閉塞状態になったときに、ガスを止め運転を停止させます。
受光ランプ点灯（赤色）	前方障害検知装置	温風吹出し口の前方に障害物があり機器内の温度が上昇したときに火力を最小にします。

お願い

安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動を繰返すような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

原　　　　因	処　置　方　法
点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに作動します。	
エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどに作動します。	
停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。（停電中は、ガス栓を閉めておいてください。）
給排気筒が閉塞されたときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。
温風吹出し口前方に障害物がある時に作動します。	機器の電源スイッチを押して運転を停止し、障害物を取り除いた後、再運転してください。

故障かな？と思ったら

●故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
●修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
電源スイッチを押しても運転しない。 （運転ランプが赤色点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。	18 — 34
点火しない	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス配管内に空気が残っていませんか。	18 22
使用中に消火する	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか） ●温風吹出し口がふさがっていませんか。 ●給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ●室温調節が働いていませんか。	32 8 12 29
よく暖まらない	●設定室温が低くありませんか。 ●部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は全開になっていますか。	23 — 18
ガス臭い	●ガスの接続は、確実ですか。	4
リモコンを押しても作動しない	●リモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けてリモコンを操作していますか。 ●電源スイッチがOFFになっていませんか。 ●電池が切れていませんか。	16 22 19

こんなときは故障ではありません。

現　　象	原　因　と　対　策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。	点火するまで点火操作を繰返します。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	内部の熱交換器などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや､消火した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したとき、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしてあります。機器内部が暖まると、自動的（点火後約 3 分程して）に温風が出はじめます。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	熱交換器などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。
寒い日、給排気トップから白い煙が出る。	排気ガス中の水蒸気が湯気として白く見えるもので異常ではありません。

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご連絡ください。

⚠警告


分解、修理禁止

●不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客様ご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

シーズンオフ（長期間使用しない場合）

●シーズンオフには、お手入れをしてください。 31 ページ
●エアフィルターのほこりを取除いてください。 32 ページ
●よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。
●「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。
●シーズンオフにも設置したままにされることが原則です。
●やむなく、取外して収納する場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所 などへ作業をご依頼ください。（有料）

⚠警告


依頼

●お客様自身で移動したり、設置したりしないでください。
●機器の下にあるじゅうたんや畳などを交換する場合はお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご相談ください。（作業が必要な場合は有料です）

3 年毎の保守点検について

●ガス暖炉を長期間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的に（3 シーズンに 1 回程度）「保守点検」を受けられることをおすすめします。
●保守点検の費用はお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

●専門のサービス員がガス暖炉の性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。
（修理が必要なときは、お客様にご相談のうえ、実施するか否かを決定します。）

点検項目は次の内容です。

① 設置状態〔給・排気筒接続、ガス接続〕
② 燃焼室周辺
③ ガス通路
④ 電気特性
⑤ 操作性
⑥ 安全装置

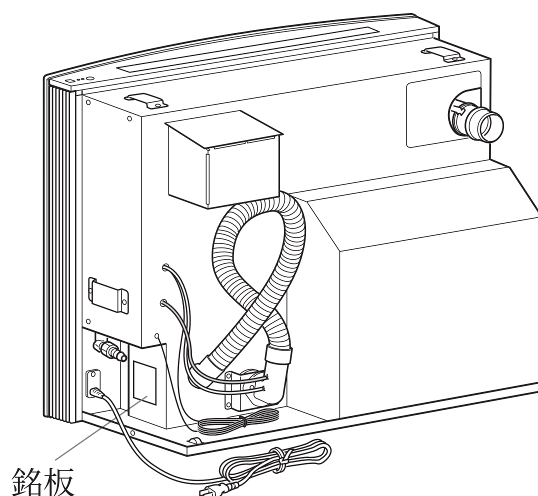
アフターサービスについて

サービスを依頼するときは、

36 ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などへご依頼ください。

アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

（1）おところ（建物名、部屋番号）、お名前、電話番号
（2）製品名…ガス暖炉（FF 式）
（3）形式の呼び…機器右側面の銘板に記載してあります。
　　（詳しくは 18 ページをご覧ください。）
（4）ガス、電源周波数の種類…機器右側面の銘板に記載してあります。（詳しくは 18 ページをご覧ください。）
（5）現象（表示の状態などできるだけ詳しく）
（6）訪問ご希望日



転居されるときは

⚠警告



●ガスには都市ガス数種類および LP ガスの区分があり、電源周波数には 50Hz、60Hz の区分があります。ガスの種類、電源周波数が異なる地域へ転居されるときには、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、電源周波数を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。改造による費用は保証期間中でも有料となります。

●この機器は 12A・13A および LP ガスの供給地域においてのみ、部品の交換や調整によりご使用になれます。

据付場所を変更するときは

⚠警告



●据付場所を変更されるときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所などにご依頼ください。

アフターサービスについて

保証について

●取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

●この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後 7 年です。
（性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。）
ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

仕様

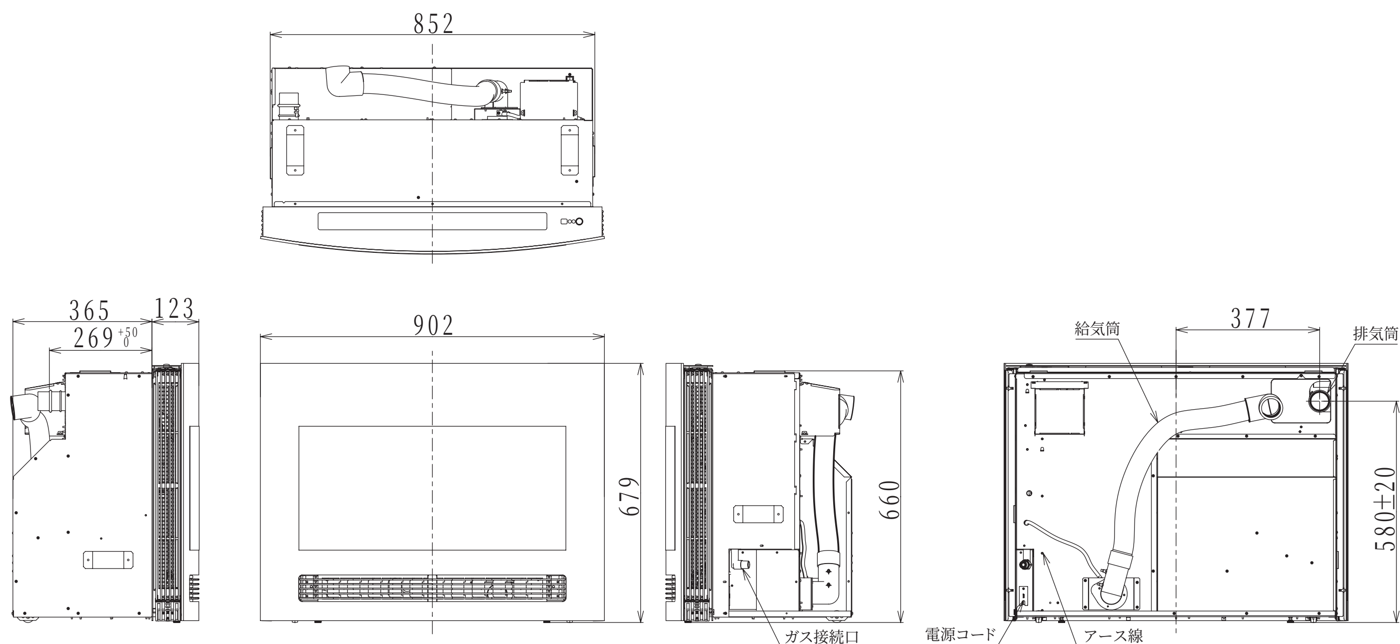
品名		RHFE-750ETR
形式の呼び		RHFE-750ETR-1,2,2A　RHFE-750ETR（G）
種類	燃焼方式	強制燃焼式
	給排気方式	密閉式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続スパーク点火
本体寸法（単位 mm）		壁組込部 852mm（W）×660mm（H）×365mm（D） フロントパネル部（曲面ガラス仕様） 902mm（W）×679mm（H）×123mm（D） フロントパネル部（ステンレス仕様） 900mm（W）×679mm（H）×88mm（D）
質量（本体）		75kg（フロントパネル：曲面ガラス仕様） 70kg（フロントパネル：ステンレス仕様）
暖房適室	木造	18 畳まで（寒冷地 19 畳まで）
	コンクリート	25 畳まで（寒冷地 30 畳まで）
電気関係	電源	AC100V　50Hz AC100V　60Hz （周波数による区分あり）
	消費電力	50Hz　75W　60Hz　85W
	待機時消費電力	50Hz　5.5W　60Hz　5.0W
	電源コード長さ	約 2m
給排気筒	壁貫通部穴径	120mm
	延長最大長さ	10m4 曲り
安全装置		過熱防止装置（温度サーミスター、温度ヒューズ） 過電流防止装置（電流ヒューズ） 立消え安全装置（フレームロッド 4 本） 停電時安全装置 排気筒外れ検知装置 給排気閉塞検知装置
ガス接続		R　1／2（TU 接続可）
付属品		標準据付け部品一式 取扱説明書（保証書付）事業所一覧 設置工事説明書 リモコン（高さ 165 ×幅 70 ×奥行き 20（mm）） 単 4 形乾電池（2 本）

使用ガス・使用ガスグループ			形式の呼び	1 時間当たりのガス消費量
都市ガス用	13A	―――	RHFE-750ETR-2	8.72kW（7500kcal/h）
			RHFE-750ETR（G）	8.72kW（7500kcal/h）
	12A	―――	RHFE-750ETR-2A	8.12kW（6980kcal/h）
LPガス			RHFE-750ETR-1	8.72kW（0.62kg/h）

寸法図

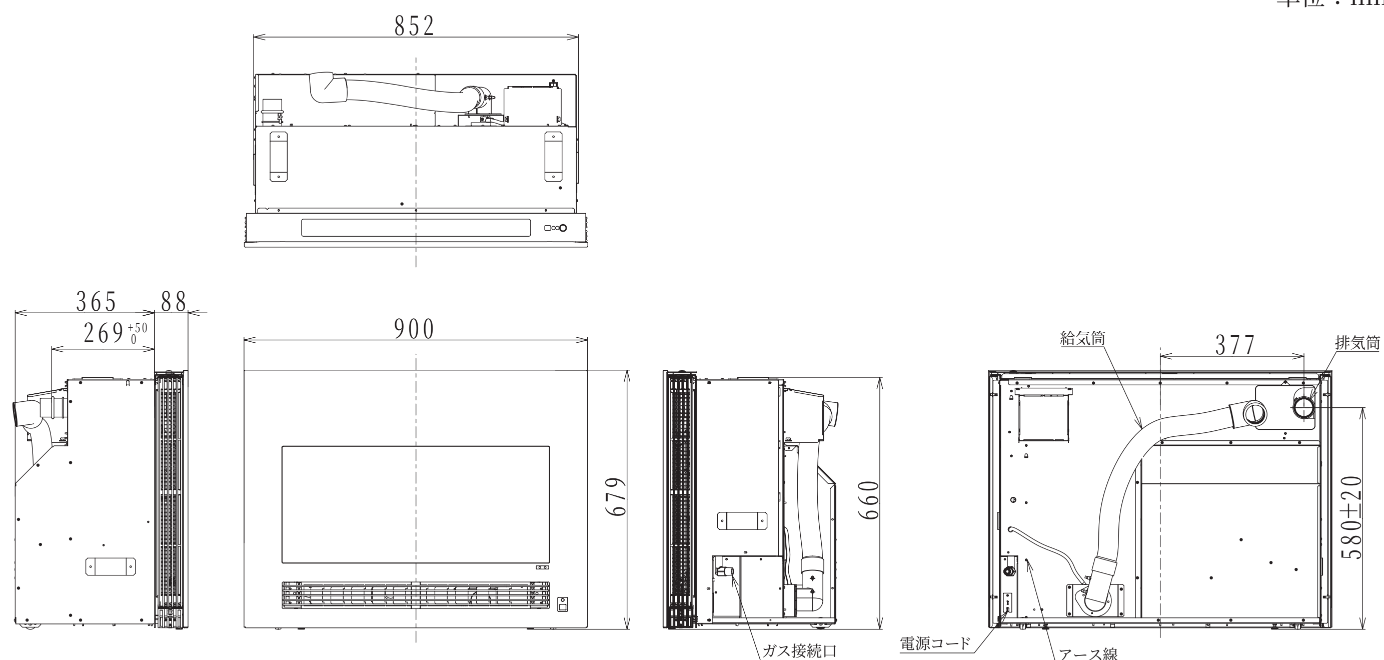
フロントパネル：曲面ガラス仕様

単位：mm



フロントパネル：ステンレス仕様

単位：mm





形式の呼び
RHFE-750ETR-1・2・2A
RHFE-750ETR（G）

リンナイ ガス暖炉　保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、機器本体を対象とします。
　保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2．ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5．保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、水害、地震、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
（ニ）一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
（ト）指定外の燃料、使用電源（電圧・周波数）の使用による故障および損傷。
（チ）ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in Japan.
※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合せください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年　　月　　日

販　売　店　名		扱	
住　　　所		者	
電　話　番　号		印	

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町２番26号
TEL　代表 052（361）8211

連絡先

本　　社	☎052(361)8211	〒454-0802	名古屋市中川区福住町２番２６号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0013	東京都品川区南大井６丁目２２番７号 大森ベルポートＥ館１２F
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0013	東京都品川区南大井６丁目２２番７号 大森ベルポートＥ館１２F
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811	さいたま市北区吉野町１丁目３９６-１
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026	千葉市美浜区幕張西２丁目７－１
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856	横浜市神奈川区三ツ沢上町４番１０号
東北支社	☎022(238)8315	〒984-0002	仙台市若林区卸町東１丁目５－５
札幌支店	☎011(281)2506	〒060-0031	札幌市中央区北一条東２丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864	新潟市東区紫竹２丁目１－７４
中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802	名古屋市中川区福住町２番２６号
関西支社	☎06(6786)3601	〒550-0014	大阪市西区北堀江３丁目１０番２１号
広島支店	☎082(277)5131	〒733-0833	広島市西区商工センター３丁目４番２１号
高松支店	☎087(821)8055	〒760-0066	高松市福岡町２丁目１１番６号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029	福岡市博多区古門戸町２番３号



750ETR-280×02(00)
071029Ⓚ